

森林パトロール通信

令和元年度 第6号 令和元年10月1日発行

「遊々の森」植樹体験

晴天に恵まれた、9月25日、袴腰山国有林207林班において、中里中学校の1年生46名が、6月に作製した青森ヒバの空中取り木苗と、中里に自生している山取苗の植樹体験を行いました。今年度も昨年と同じスギ林の下に植樹をしました。



作業前に職員による植樹の実演



生徒たちは、自分たちが作製した「空中取り木苗」の発根状況を確認した後、職員の指導の下、初めて使う唐鍬を使って穴を掘り、苗木を植樹しました。





今回の遊々の森では、生徒達がユーモアあふれる司会を務め、最後には署職員へのプレゼントとして、『ふるさと』の合唱を披露してくれました。

感動する職員もいて、涙を堪えるのに必死でした。笑いあり、感動ありの植樹体験でした。

けがをする人もなく、終始和やかに、植樹体験を終えることができ、大変うれしく思います。

今回植樹した、苗木がうまく活着し、立派なヒバ林になることを職員一同願っています。

「水と大地の探検隊」

十三湖土地改良区が主催する、十三湖周辺地域の小学校を対象とした農業水利施設見学会「水と大地の探検隊」が開催されました。金木支署も参加し、「森林と水」の関わりについての説明と実験を行いました。

「森林は雨水を蓄えてきれいにすることはたつきがある」という説明の後、実験の中で水の流れを確認することにより、水源としての働きを実感している児童が多く見られました。



(8.29)中泊町立中里小学校



(9.5)中泊町立薄市小学校・武田小学校

(9.9)つがる市立車力小学校



事務局から

秋も深まり、キノコ採りのシーズンがやってきました。パトロールされる際は、十分に気をつけて入林されますようお願いいたします。また、皆様からの投稿もお待ちしております。

津軽森林管理署金木支署 担当：木村
☎0173-53-3115 FAX0173-53-3197

